DIATEC

FILCO

Bluetooth®

ジャイロ搭載Bluetoothレーザーマウス

BT★Air Mouse!

取扱説明書 兼 保証書

使用する前に

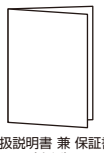
本製品を初めてご使用される場合は、まず同梱されている充電用USBケーブルを使ってパソコンのUSBポートに接続し、充電を完了させて下さい。
充電時間は約4時間ほど、LEDが赤から緑になったら充電完了のサインです。

仕　様

製品名／型番：BT★Air Mouse!／BTLS900
Bluetooth準拠：Bluetooth ver 2.1 Class 2
プロファイル：HID（Human Interface Device Profile）
通信可能距離：約10m（Class2・障害物がない場合）
周波数帯域：2.4GHz～2.4835GHz
内蔵バッテリー：550mAh リチウムイオンバッテリー（USB miniBポートから充電）
　バッテリー寿命のめやす　空中での操作時：1日2時間の使用でおよそ6日間
　机の上での操作時：1日5時間の使用でおよそ10日間
外形寸法／質量：W56×D120×H38mm／73g
センサー解像度：ジャイロ：0.15°/s、レーザー：800count/inch
ボタン：左・右ボタン、スクロールホイールボタン、空中操作用ボタン×3（LEFT・RIGHTボタン、スタートボタン）
対応機種／OS：BluetoothモジュールBluetooth内蔵のWindows搭載パソコン／Windows Vista/XP SP2以降
　BluetoothモジュールBluetooth内蔵のApple Macintosh／Mac OS X v10.3以降
商品内容：

マウス本体

充電用USBケーブル


取扱説明書 兼 保証書（本紙）

※Bluetoothモジュールが内蔵されていない機種で使用する場合は、別途外付けのBluetooth USBアダプタが必要です。弊社製Bluetoothマイクロ USBアダプタ「BT★Chop!」を推奨します。
また、Mac OS上で使用する場合アプリケーションによってはスクロールホイールボタンが動作しない場合がありますので予めご了承下さい。

保証規定

取扱説明書などに従った正常な使用環境・使用状況の下で、本品が万が一故障した場合は、ご購入いただいた日から6ヶ月間保証致します。ただし、保証期間内であっても以下の場合は除外させていただきます。

1. 通常の使用以外の操作で発生したと判断できる場合の故障または損傷
2. 改造されたり不当な修理をされたことに起因する故障または損傷
3. お買い上げ後、輸送・移動・落下されたことに起因する故障または損傷
4. 火災、地震、風水害、落雷、塩害、ガス害、その他の天災地変とそれらに伴う消火活動等、及び戦争や争乱、公害や化学薬品、異常電圧等の外部的要因に起因する故障または損傷
5. 他の機器との接続に起因する故障または損傷
6. 保証書を紛失・改竄された場合 保証受付の際に提示無き場合 保証書に必要事項が明記されていない場合

免責事項
・弊社製品は将来発表されるハードウェア・ソフトウェアとの互換性は保証致しません。
・製品の故障などによって生じた直接または間接の損害、ならびに修理の履行過程において生じた記憶内容の保全または破損、変質、消失等については、弊社では一切の責任を負いません。
・やむを得ない事情により当該部品の修理が不可能な場合は、同等品との交換をもって修理とする場合があります。
・お客様がご購入された弊社製品について、弊社に故意または重大なる過失がある場合を除き、いかなる場合でも、弊社の責に帰すことのできない事由から生じた損害、逸失利益、第三者からお客様に対してなされた賠償請求に基づく損害、弊社の予見の有無を問わず生じた特別損害、派生的損害、間接損害、およびその他の拡大損害、データなどの記憶内容の損害、ソフトウェアなどのプログラムの損害につきましては、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。
　また、弊社が責任を負う場合でも、重大な人身損害の場合を除き、請求の原因を問わず、お客様に現実に発生した直接の損害に対し、直接原因となった弊社製品の支払済み代金相当額を超えて責任を負うものではありません。
・保証書は原則として再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管して下さい。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。　This warranty is valid only in Japan.

保証期間　お買い上げ日	年　月　日より 6ヶ月
販売店印	

■販売店様へ　お客様へ商品をお渡しする際は、必ず販売日をご記入の上、責任印をご捺印下さい。記載漏れがありますと、保証期間内でも無償修理が受けられません。

ダイヤテック株式会社

〒101-0021
東京都千代田区外神田6-5-4 偕楽ビル（外神田）4F
URL http://www.diatec.co.jp/

サポート専用☎ 03-5688-5778
平日 AM10:00～12:00／PM13:00～17:00
メールでも承っております
support@diatec.co.jp

FILCOはダイヤテック株式会社の登録商標です

使用上の注意点

重要！はじめにお読み下さい

● 管理者権限を持つユーザーでログオンして下さい。
● 本製品は一般的なオフィスや家庭での使用を目的としています。本製品を人命が直接的・間接的に関わる医療機器や金融システム、電算機システム、原子力関連施設等、高い安全性・信頼性が求められる環境下、及び直接的な防衛軍事目的では使用しないで下さい。損害等発生した場合弊社は一切の責任を負いません。
● 本製品の故障、不具合、通信不良や、停電など外的要因、第三者による妨害などの要因によって通信の機会を逃したために損害等発生した場合弊社は一切の責任を負いません。
● 第三者による通信内容の傍受、情報の漏洩、改竄、破壊などによって損害等発生した場合弊社は一切の責任を負いません。

通信についての注意点

● 見通しのいい場所で通信して下さい。建物の構造や障害物によっては通信可能距離が変わる場合があります。また鉄筋や金属、コンクリートを挟むと通信できません。
● 通信中に障害物の陰や電波の届かない範囲に移動すると、通信が途中で途切れる場合があります。
● AV機器やOA機器などから2m以上離れて通信して下さい。また電子レンジからは影響を受けやすいので3m以上離れて通信して下さい。正常に通信できない場合があります。
● IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用しているため、近くで使用すると電波障害が発生し、通信速度が低下したり接続できなくなる場合があります。この場合は使用しない機器の電源をお切り下さい。
● 本製品や他のBluetooth機器が発する電磁波の影響により、音声や映像にノイズが発生する場合がありますので、テレビやラジオなどの近くで接続しないことをおすすめします。

安全のために

● 分解、改造はしないで下さい。
● 以下の環境下では使用を中止する、もしくは使用しないで下さい。電波が影響を及ぼし誤作動による事故の原因となるおそれがあります。
　・心臓ペースメーカーの近く
　・医療機関内、医療用電気機器の近く
　・航空機内
　・本製品を使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合
● 日本国外で使用しないで下さい。本製品は日本国内での使用を前提に製造販売しています。弊社は国外で使用した場合の一切の責任を負いません。また本製品の保証規定は日本国内でのみ有効です。

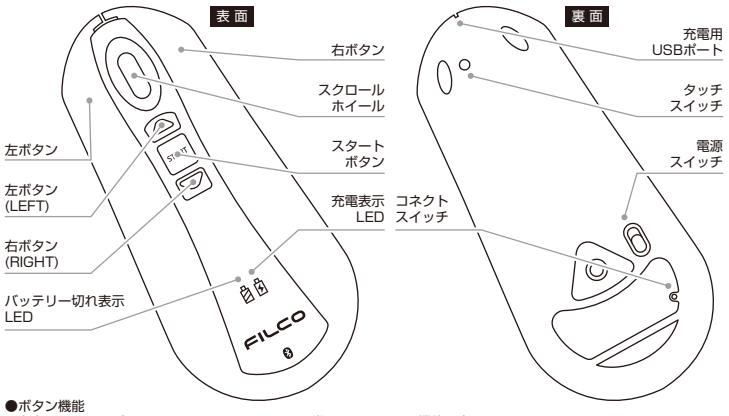
健康についての注意点

マウスやキーボード、トラックボールなどを長時間操作すると、手・腕・首・肩などに負担がかかり、痛みやしびれなどの症状を感じる場合があります。そのまま操作を続けたり、繰り返したりしていると深刻な障害を引き起こす可能性もあります。上記のような症状を感じた時は、ただちにマウスやキーボードなどの操作を中止し、場合によっては医師に相談することをおすすめします。
また日常のパソコン操作時には定期的に休憩を取るなどして、手・腕・首・肩など身体に負担がかからないよう心がけましょう。

サポート情報

●OS以外のBluetoothスタックを利用する場合はそのスタックの説明書・ヘルプをご参照下さい。
●マウスが動かない、マウスカーソルが反応しない場合
　・内蔵バッテリーに十分充電されているかどうか確認して下さい。
　・マウスの電源スイッチがOFFになっていないか確認して下さい。
　・パソコンの電源を入れたとき、パソコンがスリープモードから復帰したときは、マウスを動かしても反応しません。マウスのいずれかのボタンを押すと認識します。
●マウスをしばらく操作しないと動かしはじめた時、反応するまでに少し時間がかかる場合
　マウスを動かさない状態が20分間続くと自動的にスリープモードになり、電池の消耗を押さえる仕組みになっています。マウスを動かしたりマウスボタンを押したりすると復帰しますが、復帰までに数秒時間がかかることがあります。
　マウスの電源をOFFにしてから再度ONにしたときもパソコンが認識するまでに数秒かかることがあります。

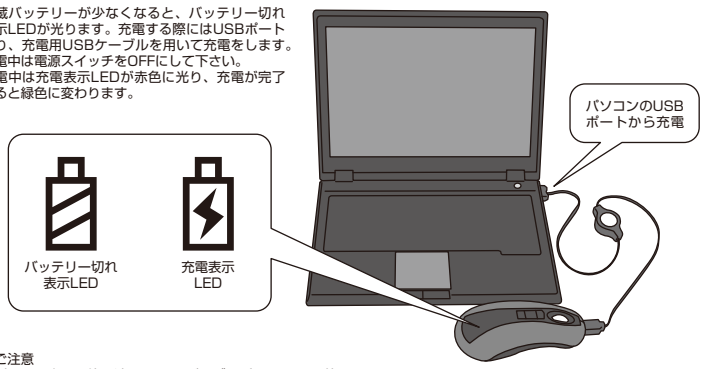
各部の名称と機能について



●ボタン機能
　左右のマウスのボタンとスクロールホイールは通常のマウスと同じ機能を有します。
　LEFTボタンは通常の左クリックやドラッグ、RIGHTボタンは通常の右クリックと同じ働きをします。

内蔵バッテリーについて

内蔵バッテリーが少なくなると、バッテリー切れ表示LEDが光ります。充電する際にはUSBポートより、充電用USBケーブルを用いて充電をします。
充電中は電源スイッチをOFFにして下さい。
充電中は充電表示LEDが赤色に光り、充電が完了すると緑色に変わります。



■ご注意
本製品は再充電可能電池(リチャージャブルバッテリー)を使用しています。
誤って使用すると危険ですので、分解、70度を超える高温の場所への放置・焼却また液体への接触は避けて下さい。本体からの液漏れ、変色、変形等の異常が見られる場合にはただちに充電を中止して下さい。
長時間の放電や未充電はお避け下さい。
バッテリーの使用方法を誤りますと、漏電や爆発の原因となる場合があり、怪我につながる恐れがあります。漏電している場合には各自治体の処分方法に従い廃棄して下さい。
バッテリーは子供の手の届かない場所に保管して下さい。

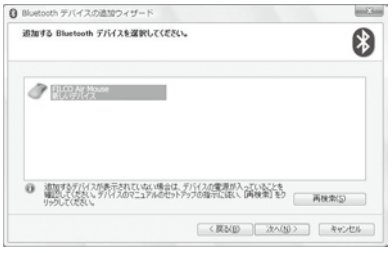
Windowsで使用するための設定

1. Bluetoothを使用する他のマウスの電源を切り、本製品の裏にある電源スイッチをONにします。
2. コントロールパネルから「Bluetoothデバイス」を開きます。
   または、画面右下のタスクバーに表示されたBluetoothアイコンを右クリックし、「Bluetoothデバイスの追加」を選択する方法でも同様の設定が可能です。
3. 「デバイス」タブの「追加」ボタンを押します。
4. 「Bluetoothデバイスの追加ウィザード」が開きます。
   「セットアップを完了し、デバイスは発見可能になりました」にチェックを入れてから「次へ」をクリックします。

5. Bluetooth機器の検索が始まります。
   検索中に本製品のマウス裏側にあるコネクトスイッチを先の細い棒で2～3度押します。検索から本製品が検出されるまで約20秒程度かかります。

   上記手順4・5を3分以内に終了して下さい。万が一3分を過ぎてしまった場合には再度手順4より設定を行って下さい。

6. リスト上に表示された「FILCO Air Mouse」を選択し、「次へ」をクリックします。



7. 「パスキーを使用しない」にチェックを入れてから「次へ」をクリックします。

8. 接続が始まります。

9. 「完了画面」が表示され、通信できる状態になります。

メモ　空中での操作中に…

●ポジショニング設定
ジャイロセンサーの不調により、まれにカーソルが横に流れるような動きをすることがあります。その場合は以下の手順でポジショニング設定をします。

❶ マウスを机の上に置き、スタートボタンを押しながら右(RIGHT)ボタンを5秒ほど押します
その後右(RIGHT)ボタン→スタートボタンの順で指を離して下さい

❷ 再度マウスを手に持ってスタートボタンを長押ししカーソルが正常に動くかテストします
カーソルの定まりが悪い場合は、正常な動きになるまでこの手順を繰り返して下さい

Macで使用するための設定

1. Bluetoothを使用する他のマウスの電源を切り、本製品の裏にある電源スイッチをONにします。
2. メニューバーのBluetoothアイコンをクリックし、「Bluetoothデバイスを設定...」を選択します。
3. 「Bluetooth設定アシスタント」が起動しますので、「マウス」を選択し、「続ける」をクリックします。

   Bluetooth機器の検索が始まりますので、検索中に本製品のマウス裏側にあるコネクトスイッチを先の細い棒で2～3度押します。検索から本製品が検出されるまで約20秒程度かかります。

4. 「FILCO Air Mouse」が見つかったら「続ける」をクリックし、マウスの登録をします。

5. 「完了画面」が表示され、通信できる状態になります。

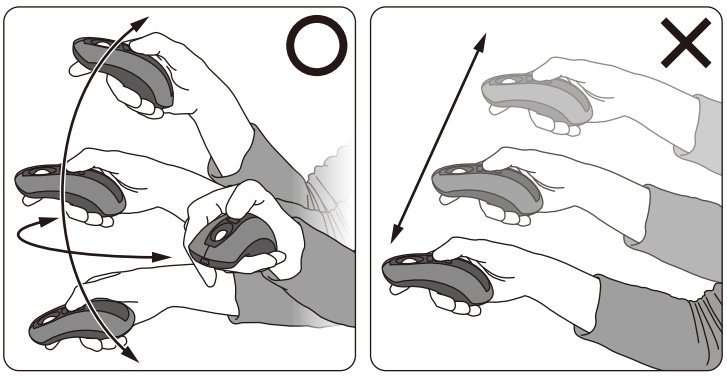
机の上で操作する

机の上に置くと、マウス裏面のタッチスイッチがONになり、特別な設定をすることなく通常の光学センサー式Bluetoothマウスとして使用できます。

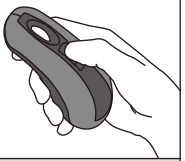
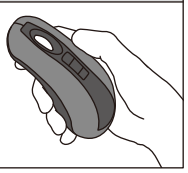
机の上で操作

空中で操作する

BT★Air Mouse!は下記左図のように手の自由な曲線の動きに反応します。
下記右図のような単一な直線的動きを示した場合にはマウス内のジャイロセンサーが動きをうまく出力できず、カーソルの動きがストップすることがあります。
注：手の微振動によりカーソルが飛ぶことがあります。



ジャイロセンサーを使って空中で操作する際、手動モードと自動モードの2つのモード設定が可能です。
空中での操作は通常のマウス操作とは大幅に操作感が異なります。しばらくは戸惑うかもしれませんが、操作に慣れればゆったりとくつろいだ快適な姿勢で、楽に操作することができるでしょう。

手動モード　スタートボタンを押しながら空中でマウスを動かします		
操作方法	**スタートボタンを押している間のみ**カーソルを動かすことが可能 長い距離を移動させたい場合は、スタートを押しながら移動→指を離して手の位置を元に戻す、を繰り返すようにします クリックしたいところまでカーソルを移動させ、指を離せばカーソルは動かないので好きなタイミングでLEFTもしくはRIGHTボタンを押すことができます	
切替方法	スタートボタンを**1回**押します	
LED表示	常時**点灯**します	
自動モード　ボタン類を押さずに空中でマウスを動かします		
操作方法	**スタートボタンを押さずに**カーソルを動かすことが可能 あまり大きく動かさず、手首を使って軽くマウスを傾けるように動かすとうまく操作できます また腕の移動距離が少なくてすむので楽に操作できます	
切替方法	スタートボタンをすばやく**2回**押します	
LED表示	常時**点滅**します	

●注意事項
・本製品は自動モードで使用すると電力を多く消費しますので、空中での操作時を除き、長時間ご使用される場合には電源をOFFにするか、手動モードでのご使用をお勧めします
・自動モードで使用しているときでも、机の上に置けば通常のマウスとしてご使用いただけます
・自動モードで使用中にマウス裏面のタッチスイッチを 1秒以上 押すと手動モードに切り替わりますのでご注意下さい